

学校だより 7月号



赤見っ子

赤見台第一小学校 令和3年6月30日(水)
鴻巣市赤見台4-19-1 TEL 048-596-1688
<http://aka1-e.konosu.edumap.jp> FAX 048-597-0265

学校教育目標

(あ) 明るいいで 助け合う子
(か) 体も心も たくましい子
(み) 自ら学ぶ かしこい子
～テキパキにこにこ赤見っ子～

40回目の開校記念日

校長 大澤 紀子

梅雨の季節になり、蒸し暑い日があったり、急に強い雨が降ったりするなど不安定な気候が続いています。天気の良い日には2年ぶりに水泳学習を実施しています。思い切り歓声を上げて・・・とはいきませんが、久しぶりのプールに楽しそうな子どもたちの笑顔を見ることができています。

さて、7月6日(火)は、本校40回目の開校記念日です。昭和57年(1982年)4月に開校して以来40年。赤見台第一小は、北鴻巣駅の建設に伴い、赤見台地区の住宅地が開発され、新設の学校として開校しました。赤見台の地区は、元々は箕田小学校の学区で、新しく赤見台第一小が新設され、箕田小学校から分離し、通学区が編成されました。開校して間もない頃の写真からは、学校の周りには住宅がなく、住宅が整備されるとともに学校も発展していったことが分かります。



開校2年目(1984年3月)



開校10周年(1991年)



開校30周年(2011年)

開校30周年の時に、その当時の在校生と職員で、タイムカプセルの中に10年後の自分に宛てた葉書を書いて入れています。その葉書を40回目の開校記念日にポストに投函することにしました。当時小学生だったお子さんがいるご家庭には、間もなく懐かしい葉書が届くことと思います。ぜひ、楽しみにしてください。また、タイムカプセルの中には当時描いた絵も入っていて、絵を描いた方で引き取りを希望される方には、学校へ足を運んでいただければお渡しをいたします。絵の引き取りについて、詳しくは学校のHPをご覧ください。



現在の赤一小の子どもたちには、7月の全校朝会で、開校40年になるという話とタイムカプセルの話をする予定です。赤一小には、40年という積み重ねた伝統があり、赤一小は現在の子どもたちはもちろん、卒業生や地域の方々にとっても大切な学校で、みんなが愛する学校であるということを伝えていきたいと思います。40周年という記念の年に、これからもこの学校を大事に、赤見台第一小に関わる全ての人が我が学校として誇りに思える学校を作っていかなければならないと改めて感じています。

現在、PTA執行部と一緒に「赤一小40周年」の記念にできることを検討しています。式典は実施しませんが、子どもたちにとって「40周年」の記念に残ることができればと考えています。